

2014年12月25日

各位

JX 日鉱日石開発株式会社

英国北海における新規探鉱鉱区の取得について

当社(社長:三宅 俊作)が100%出資する英国法人 JX Nippon Exploration and Production (U. K.) Limited (社長:中田 賢明、以下「JXNEPUK」)は、2014年4月に英国政府が実施した英国北海の新規探鉱鉱区に関する第28次公開入札において、他社と共同で探鉱鉱区を7鉱区落札しましたので、お知らせします。

今回取得した鉱区は英国北海の中部と北部に位置しており、今後の探鉱作業により新たな油・ガス田の発見が期待されます。また、同鉱区は当社グループの主要資産であるアンドリュー油田および開発中のマリナー油田に隣接しており、油・ガス田が発見された際にはこれら油田の生産施設を活用することにより、開発コストの削減も期待されます。

当社は、生産中の油・ガス田が多く、事業機会の豊富な英国をコア事業国の一つと位置付けており、今後も同国における石油・天然ガス開発事業の着実な拡大に向けて、一層の努力を続けてまいります。

<新規取得鉱区とパートナー構成>

地域	パートナー		鉱区名
	構成	権益比率	
中部北海	BP※(英) JXNEPUK	70.00% 30.00%	16/22c
北部北海	Statoil※(ノルウェー) JXNEPUK Dyas(オランダ)	65.11% 28.89% 6.00%	8/9a、8/10a、8/14、 8/15b、9/11f、9/11g

※オペレーター

以上

添付資料: 新規取得鉱区の位置